



NITEの役割、私の役割

国民の安全で豊かなくらしを 技術で支える



組織を支え、未来をつくるマネジメント

私は現在、製品安全センターの次長と、北陸支所長を兼務しています。製品安全センターの次長としての役割は大きく三つあります。一つ目は、所長を補佐し、製品事故の発生状況や法制度の動向を踏まえながら、センター全体が円滑に機能するよう人員配置や予算調整を行うことです。二つ目は、業務上のリスク対応などの調整役を担うこと。三つ目は、組織力の向上を目指した人材育成です。北陸支所長としては、製品安全業務に加えて北陸地域の工業技術センター等の公的機関や自治体、国の出先機関と連携し、NITEの知見を地域企業に役立てるイノベーション支援にも取り組んでいます。

豊かなくらしを支える製品安全の最前線

NITEは経済産業省と連携し、法律や施策に基づく技術的な評価・審査を通じて、日本の産業や社会を支える役割を担っています。業務で得られた知見やデータは、産業界だけでなく国民にも還元され、政策理解の促進や国際的なルールづくり、イノベーションの推進にも生かされています。

中でも特に製品安全センターの業務は、国民の生活に直結しています。家庭で使われる製品による火災や事故、けがなどの情報を収集・分析し、原因究明やリスク評価を実施。その結果を社会に発信することで、事故の再発防止や未然防止につなげています。

大きなやりがいと両立できる働き方

製品安全センターの仕事は、危険な製品の回収や改良につながるなど、国民の生活を直接守る仕事です。企業が製品を改善し、安全性が高まることで、社会全体の安心につながっていく。そのプロセスに関われることは、大きなやりがいがあります。私自身、女性が長く働き続けられる環境を重視してNITEを選び、仕事をしながら子どもを育ててきました。現在では、育児休業、時短勤務、フレックスタイムなどの制度が当時よりさらに充実し、女性が活躍している企業に与えられる「えるぼし認定」を取得しています。仕事と家庭のどちらかを優先するのではなく、両立しながら社会に貢献できる。その実感を持って働ける職場です。

1993年入構(試験区分:化学)

製品安全センター/北陸支所

製品安全センター次長/北陸支所長

後藤 恵美子

1993年 入構

2006年

育児休業

2007年

2009年 製品安全センター製品安全企画課

2011年 製品安全センター技術業務課

2013年 企画管理部人事企画課

2018年 経済産業省資源エネルギー庁 出向

2020年 製品安全センター技術基準・規格課 課長

2021年 バイオテクノロジーセンター計画課 課長

2022年 企画管理部人事企画課 課長

2024年 製品安全センター 参事官

2025年 製品安全センター 次長